

令和8年度 北信教育事務所重点事業

1 教育行政の目標等

《第4次長野県教育振興基本計画―目指す姿》

個人と社会のウェルビーイングの実現

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び～

《北信教育事務所重点目標》

「つながり」「学ぶ喜び」を感じられる学校・地域づくり
～対話を通して次への一步をあとおします～

2 重点事業

■ 学校改革に向けた支援の充実

- 学校改革支援訪問等指導主事の学校訪問体制の充実
- ウェルビーイング実践校 TOCO-TON をはじめ学校改革に取り組む学校を伴走支援

■ 教育事務所主催研修の充実

- ミドルリーダー（研究主任やエデュ・ラボ参加者等）の活躍の支援、授業力向上や新しい学びを求め続ける教員の支援、子どもの多様性を包み込む教師力向上の支援

■ 教員確保・働き方改革の支援

- 欠員対策のための教員配置、産育休代替教員の事前配置、教員業務支援員配置、副校長・教頭マネジメント支援員配置、教職の魅力発信

■ 困難や悩みを抱える子どもへの支援

- スクールカウンセラーの配置、スクールソーシャルワーカーと関係機関との連携による効果的な支援

■ コミュニティスクールの充実強化

- コミュニティスクール推進セミナーの開催、先進事例の発信
- 地域学校協働活動の取組状況等に応じた学校訪問支援

■ 人権教育の推進

- 様々な人権課題を自分事として考えるための取組の充実
- インクルーシブを視点とした社会人権教育と学校人権教育の連携

■ だれもが文化・スポーツを楽しむための環境づくり

- 中学校部活動の地域展開への支援
- わくわくスポーツセミナー等によるスポーツ活動の普及

■ 学校事務の適正な執行を支援

- 事務職員の課題解決のための支援

■ 関係機関等との共創、積極的な情報発信

- 市町村教育委員会等関係機関との相互の連携強化
- 「教育事務所だより」発行によるニーズに応じたタイムリーな情報提供

1 一人ひとりが主体的に学び他者と協働する学校をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
デジタルの力を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	<p>○遠隔教育配信事業</p> <p>遠隔授業支援プログラム</p> <p>対象校：芋井小、鬼無里小、中条小、大岡小、七二会小、西小、南小、東小</p> <p>全校児童数が50人以下の学校において、同時双方向型のオンライン授業実施の支援をしていきます。</p>
学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化	<p>○ウェルビーイング実践校TOCO-TON、多様な学びへの挑戦等の支援</p> <p>子どもたち一人ひとりが「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求するため、子どもが自ら選択し、自己実現できる実践校TOCO-TONなど、「学校改革」に取り組む学校を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TOCO-TON ・中野市 ・栄村 ・飯山市 ●多様な学びへの挑戦 ・須坂市（東中、仁礼小） ・小布施町（栗ガ丘小、小布施中） ●小規模校ネットワーク ・山ノ内町（遠隔教育推進校 町内全小学校） ●世の中のリアルを学び、生き方を考える実践校 ・坂城町（町内全学校） <p>○指導主事の学校訪問支援</p> <p>「学校改革」に挑戦する学校のビジョンに応じて幅広く支援します。</p> <p>[学校訪問支援形態]</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学校改革支援訪問（各校で取り組む「学校改革」の課題にあわせて、A「フォーカス支援」、B「ロングラン支援」のメニューから選択） ②校内研修支援訪問（各校における研修の企画・運営を支援） ③指定研究訪問（対外的な公開授業に向けた授業づくりを支援） ④初任者等支援訪問（新規採用者、臨任者等経験の浅い教員を支援） ⑤オンライン相談支援（WEB会議システムを活用して各種相談に対応） ⑥特コ・支援級等担任支援訪問（インクルーシブな教育の推進に向けて支援） <p>○研究主任研修会</p> <p>全国学力・学習状況調査を活用した学校改革の推進に向けて、各校の取組を支援する研修会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和8年4月21日（火） 長野合同庁舎 ●令和8年8月開催 長野合同庁舎 ●令和8年12月18日（金） 長野合同庁舎
探究を核とした学びを推進するための教員自らが学ぶ研修の充実・教職員の資質向上	<p>○初任者研修、日々の授業・学級づくり研修</p> <p>初任者や臨時的任用者及び採用3年目までの教員を主な対象者とし、学習指導、学級指導、生徒指導等の研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●初任者研修・校外研修 1年次（12日間）・2年次（4日間） ●初任者研修コーディネーター等に係る研修・会議 2回 ●日々の授業・学級づくり改善研修 （臨時的任用及び初任3年目までの教員を中心に全教員対象）年4回

政策（施策の方向性）	事業内容
探究を核とした学びを推進するための教員自らが学ぶ研修の充実・教職員の資質向上	<p>○キャリアアップ研修（Ⅰ～Ⅲ） 長野県教員育成指標に基づき、各キャリアステージの節目に、それまでに身に付けたスキルを確認し、次のステージのめあてを明らかにするための研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●校外研修 キャリアアップ研修Ⅰ（3日間） キャリアアップ研修Ⅱ（6日間） キャリアアップ研修Ⅲ（2日間）
	<p>○エデュ・チェンジメーカーズ・ラボ 伸長期・充実期相当教員に対し、学校改革を推進する力を身につけるための研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キックオフミーティング 5月18日（月） ●オンラインによる研修と自校での実践 6～1月 ●リフレクションミーティング 7月27日（月） 7月31日（金） 10月19日（月） ●プロGRESSミーティング 2月22日（月）
教員のウェルビーイング向上のための働き方改革	<p>○主幹指導主事の学校訪問 学校管理・運営等、学校教育全般にわたり指導・助言し、機能的・継続的な運営体制の確立や取組内容の充実を図ります。（R8年度は学校課題に特化した参観を行い、学校のチャレンジをサポートすることに重点化）</p>
	<p>○欠員対策のための教員配置 年度中途の急な休職等による欠員の発生に対して、代替者が確保されるまでのサポートに入る教員を配置することで、切れ目のない教育の実現及び教員の負担減を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●当所管内配置 4名（戸倉小、広徳中、徳間小、栗ガ丘小）
	<p>○産育休代替教員の事前配置による子どもの学びの継続事業 子どもの学びの継続と産育休教員の負担軽減を図るため、5月から7月に産育休となる教員の代替教員を年度当初から配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学校10名 中学校15名
	<p>○教員業務支援員配置 教員の業務負担軽減を図り、児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、学習プリント等の準備や採点業務、来客・電話対応などの諸業務を補助的に行う支援員を配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学校92校、中学校40校、義務教育学校2校、支援学校1校
	<p>○副校長・教頭マネジメント支援員配置 副校長・教頭の多岐にわたる業務の負担軽減を図るため、教職員の勤務管理事務、施設管理、学校徴収金の会計管理などの諸業務を補助する支援員を配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学校3校、中学校4校
信州教育の魅力向上・発信	<p>○ 信州教育の魅力を発信する大学訪問 県内、近隣県の大学を訪問し、教職を目指す学生に向けて信州教育の特色や採用選考の情報を発信し、人材の確保に努めます。</p>

2 一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
子どもの権利・安全の保障	<p>○子どもと親の相談員配置</p> <p>不登校状況等への早期対応を行うため、青少年団体指導者等の地域人材を小学校に配置し、児童及び家庭への相談支援や地域との連携強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●配置小学校 7校
	<p>○スクールカウンセラー配置</p> <p>児童生徒の悩みに対して、適切かつ迅速に対応し、児童生徒が安心して学習に取り組むことができるよう、臨床心理士など「心の専門家」をスクールカウンセラーとして配置し学校内における教育相談・相談体制の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●北信管内に31名を配置（全公立小中学校を対象） ●県立高校24校（分校・地域キャンパス校を含む）に24名を派遣
	<p>○スクールソーシャルワーカー派遣</p> <p>いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある課題に対して社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーが介入し、児童生徒を取り巻く環境等の改善に向けて、総合的な支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スクールソーシャルワーカー配置 10名
	<p>○いじめ・不登校地域支援</p> <p>地域におけるいじめや不登校の実態や課題を迅速に把握し、その解決に向けて指導助言を行うとともに、学校・家庭・市町村教育委員会、関係機関等と連携して児童生徒の支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●いじめ・不登校相談員による相談指導 ●いじめ・不登校地域支援チームの設置 ●北信地区推進会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> 令和8年5月8日（金） 長野合同庁舎 令和8年10月9日（金） 長野合同庁舎 ●不登校等の生徒を対象とした高校進学説明会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 令和8年10月29日（木） 長野合同庁舎 令和8年10月30日（金） 長野合同庁舎 ●不登校支援機関連携推進員によるフリースクール等と学校の連携促進
	<p>○生徒指導・適応指導教員の配置</p> <p>生徒指導・適応指導を行うため管内の小中学校に指導教員を配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生徒指導上の問題行動への対応： 11校 ●生徒指導上の不適応への対応： 13校 ●外国籍児童への対応： 3校 ●外国人子女等日本語指導対応：中国3校、ブラジル等5校 ●発達障がい・重度障がい児童・生徒への対応： 5校
	<p>○北信地区社会人権教育研修会</p> <p>地域ぐるみの人権教育の推進を図るため、学校、PTA、企業、地域などの様々な実践について学ぶ研修会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和8年7月9日（木） 中野市豊田文化センター
	<p>○人権教育実践カスキルアップ講座</p> <p>地域社会における人権教育推進のため、地域リーダーの資質向上を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第1回 令和8年6月4日（木） 長野合同庁舎 ●第2回 令和8年10月8日（木） 長野合同庁舎
	<p>○地域の人権教育ネットワーク整備会議</p> <p>人権教育推進のため、市町村における推進上の諸問題や近隣市町村のネットワーク整備について研究協議する会議を開催します。</p>

政策（施策の方向性）	事業内容
多様な学びの場・機会の充実や民間との連携による個別最適化	<p>○校内教育支援センターへの支援員配置促進補助</p> <p>市町村が地域の状況に精通した専任支援員を校内教育支援センターへ配置するための費用の一部を補助します。</p>
	<p>○キラッ☆と笑顔わくわく講座の開催</p> <p>校内教育支援センター（中間教室を含む）に通う子どもたちが、仲間と活動する楽しさや一人でじっくりと活動するよさを感じられるよう、指導主事が一緒に活動します。</p>
インクルーシブな教育の一層の推進	<p>○信州少人数教育推進事業</p> <p>30人規模学級編成や少人数学習集団編成など、学級や学習集団の規模を引き下げるための教員配置を行うことにより、児童生徒一人一人に応じたきめ細かい支援・指導を行い、学習習慣や生活習慣の確立と基礎学力の定着を図るよう支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学校1年生25人規模学級編成配置校（にここ学級加配） 14校 ●中学校30人規模学級編成配置校（少人数学習集団編成との選択制） 22校 ●小学校低学年学習習慣形成支援配置校 26校 ●少人数学習集団編成配置校 小学校21校 中学校14校 ●不登校児童生徒支援加配配置校（やまびこ子どもサポート加配） 小学校4校 中学校7校 ●小学校高学年教科担任制に係る専科指導教員配置 31校 ●小学校中学年（4学年）教科担任制による専科指導教員配置 22校
	<p>○外国人児童生徒等に対する日本語初期指導研究事業</p> <p>外国人児童生徒等支援充実キャラバン隊</p> <p>日本語指導の専門家や指導主事等が学校や市町村を訪問し、状況に応じた支援をします。</p> <p>外国につながるのある子ども支援充実研修会</p> <p>外国人児童生徒等の指導に携わる教員等を対象に、指導方法の研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和8年5月26日（火） 長野合同庁舎 ●令和8年11月24日（火） 長野市立篠ノ井西中学校
	<p>○特別支援教育推進員による就学相談支援</p> <p>特別支援教育推進員が、市町村教育委員会、保育園・幼稚園、小中学校等を訪問し、教育支援体制の整備推進を図ります。</p>
	<p>○LD等通級指導教室の設置</p> <p>特別な支援を必要とする児童生徒が通常学級に在籍しつつ適切な教育的対応が受けられる学びの環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●LD等（小学校）9校 サテライト9校 ●LD等（中学校）9校 サテライト12校 ●ことば（小学校）11校
	<p>○特別支援教育関係者会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村就学相談関係者会議、特別支援教育地区代表者会を開催します。
	一人ひとりの特性に応じた学びの追求
福祉分野等との連携による困難や悩みを抱える子どもへの支援	○（再掲）特別支援教育推進員による就学相談支援
	○（再掲）子どもと親の相談員配置（4ページ参照）
	○（再掲）スクールカウンセラー配置（4ページ参照）
	○（再掲）スクールソーシャルワーカー派遣（4ページ参照）
	○（再掲）いじめ対策・不登校地域支援（4ページ参照）
	○（再掲）生徒指導・適応指導教員の配置（4ページ参照）

3 生涯にわたり誰もが学び合える地域の拠点をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
共学共創による地域づくり	<p>○コミュニティスクールの取組推進 小中学校におけるコミュニティスクールの機能的・持続的な運営体制の確立や取組内容の充実を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コミュニティスクール推進セミナー 令和8年5月21日（木） 午前・午後 長野市役所ふれあい福祉センター5Fホール
	<p>○放課後子ども研修会 「放課後児童クラブ」や「放課後子ども教室」のスタッフ等の資質向上研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和8年10月28日（水） オンライン（東信地域との合同開催）
	<p>○PTA指導者研修会 子どもたちをとりまく多様な課題を共有し、その解決に向けてPTA指導者関係者等を対象とした研修会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和8年7月25日（土） オンライン開催（義務） ●令和8年9月25日（金） オンライン開催（高校）
	<p>○地域ぐるみの共育フォーラム 学校、家庭、地域が連携した地域ぐるみの子育て活動を推進するためのフォーラムを開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和8年10月23日（金） 信濃町総合会館
	<p>○地域スポーツ・文化芸術クラブ活動の体制づくり支援 中学校部活動の地域展開に当たり、市町村・運営団体・実施主体等と現状や課題について共有し、地域クラブ活動の持続可能な運営に向けた体制整備等を支援します。</p>
生涯を通じて学ぶことができる環境づくり	○（再掲）北信地区社会人権教育研修会（4ページ参照）
	○（再掲）人権教育実践カススキルアップ講座（4ページ参照）
	○（再掲）地域の人権教育ネットワーク整備会議（4ページ参照）

4 文化芸術・スポーツの身近な環境を整え、共感と交流が生まれる機会をつくる

政策（施策の方向性）	事業内容
文化芸術、スポーツに親しむことができる機会を充実	<p>○わくわくスポーツセミナー【スポーツ振興課との連携事業】 不登校児童・生徒の居場所となっている教育支援センターやフリースクールなどにおけるスポーツ活動の充実を目指した研修会を開催します。</p> <p>令和8年6月2日（火）</p>
	<p>○総合型地域スポーツクラブの活動支援【スポーツ振興課との連携事業】 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●北信地区総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 令和8年6月19日（金） 長野合同庁舎 令和8年12月4日（金） 長野合同庁舎 ●北信地区総合型地域スポーツクラブ交流大会（年8回程度）
	<p>○体力・運動能力調査（新体カテスト）【スポーツ振興課との連携事業】 子どもから高齢者までの体力・運動能力の現状を明らかにし、結果を調査対象者にフィードバックします。</p>
	<p>○長野県版運動プログラムの普及、定着【スポーツ振興課との連携事業】 幼保小中の教職員、地域の指導者、保護者等を対象とした出前講座・講習会の開催、運営を支援します。</p>
	○（再掲）地域スポーツ・文化芸術クラブ活動体制づくり支援